

令和三年度版

青森県

職員採用総合案内

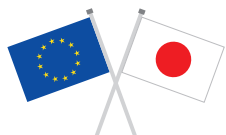
事務職

青森県では こんなことをしています!



p.05

本県で展開されている日欧の国際共同プロジェクトへの支援として、「国際核融合拠点環境整備事業」において、来県した外国人研究者とその家族への生活・地域交流支援や教育環境整備等に取り組んでいます。



p.02

「多様なアプローチで攻める若者の県内定着・還流事業」では、高校生や大学生といった若者や、彼らの将来選択に大きな影響を与える保護者や教員に対して、県内就職の魅力や本県の暮らしやすさなどを伝える取組を進めています。



p.05

窓口において県民の方々と直接接することから、「窓口での接遇の向上」を目標に、より心のこもった対応を行うため、接遇についての職場研修等を実施しています。

CONTENTS

青森県ではこんなことをしています	p.01
事務系職員紹介	p.02-p.05
新採用職員の本音	p.06
勤務条件と待遇	p.07
仕事と子育ての両立	p.08
青森県の組織と仕事	p.09
職務内容と主な配属先	p.10

採用試験情報	p.11-p.12
採用試験 Q&A、 お問い合わせ先	p.13
技術系職員紹介 ①	p.14-p.16
人材育成と研修制度	p.17-p.18
技術系職員紹介 ②	p.19-p.22



事務系職員紹介

行政

企画政策部 企画調整課

三浦和 Miura Nodoka
平成25年度採用

>> 経歴

H25～ 環境生活部 青少年・男女共同参画課
H27～ 下北地域県民局 地域連携部
H30～ 現所属

青森県への貢献、自分自身の成長。

どちらも実感できるのが青森県職員

という仕事です!

現在の主な業務内容

若者の県内定着・還流を進めるため、県内の高校生や保護者などに対して、本県の暮らしやすさや働きやすさを伝える業務を担当しています。通勤時間や子育て環境など、様々な観点から青森の魅力伝える冊子を作成しているほか、実際に県内高校を訪問し、本県の暮らしやすさなどの魅力に関するPRや授業を行っています。

青森県職員として働くことの魅力は?

デスクワークだけでなく、県民の方々の前で本県魅力をPRするような機会や、世界を相手にするようなスケールの大きな業務に携われるチャンスがあります。また、所属ごとに求められる能力も違うので、企画立案能力やプレゼンスキルなど、社会人として様々な能力が鍛えられるのも魅力の一つです。

仕事をする上で目指していることは?

青森県に対する県民の方々のネガティブイメージを払拭することです。本県にはたくさんの魅力があるのに、その魅力に気づかず、かえって欠点のように捉えている方が多いと感じます。過度なネガティブイメージは若者の県外流出にもつながります。それを改善するためにも、一人でも多くの方に、本県魅力に気づいてもらえるよう頑張ります。

ある1日のスケジュール



新採用職員紹介

事務系職員紹介

教育事務

青森県立八戸高等支援学校

川島 流星 Kawashima Ryusei
令和2年度採用

現在の主な業務内容

就学奨励費と呼ばれる、生徒たちが学校で使用する学用品や通学時にかかる交通費、給食費等の一部を補助する業務を中心に担当しています。奨励費を支給するにあたって、各世帯から提出された関係書類を確認したり、マイナンバーを活用したり、交通機関会社や児童施設の方々ともやり取りをしています。

青森県を志望した理由は？

生まれてから現在に至るまで支えてもらった青森県を愛しているからです。県内各地の名所に行き、多くの魅力を感じてきました。また、学校で人生の半分以上を過ごしてきて、教育環境の課題等も感じてきました。そこで、未来を担う子どもたちが快適に学習できる環境にしたいと思ったことも理由の一つです。



県職員になって、青森県をこんな風に発展させたい！
という気持ちを絶対に忘れないでください。
その気持ちが未来の青森県発展につながります。
一緒によりよい青森県を築きあげましょう！

仕事をする上で心掛けていることは？

確認を大切にしています。日々の仕事では、たくさんの方々に関わります。相手に迷惑をかけるように、また、自分自身の業務能力向上のためにも、これからも確認を大切に、業務の確実性を高めていきたいと思っています。

業務を通じて、

こんな青森県づくりを目指したい！

最近は感染症対策やICT機器の活用、気候変動等により、学校の環境も大きく変わってきており、今後も変わっていくと思います。現在、そしてこれからの業務を通じて、その大きな変化にすぐに対応し、子どもたちが満足して過ごせる教育環境にしていけるよう努めていきたいと思っています。

新採用職員紹介

事務系職員紹介

行政

商工労働部 地域産業課

齊藤 江莉 Saito Eri
令和2年度採用

現在の主な業務内容

地域産業の振興のため、主に県内食品関連事業者の県外への販路開拓を支援しています。首都圏や関西圏で行われる食品展示商談会への出展支援や、既存商品を県外向けに販売するための商品力向上を支援しています。

青森県を志望した理由は？

生まれ育った青森県が好きで、青森県のために働きたいと考えていました。県職員の仕事は幅広いだけでなく、若手職員のアイデア提案を応援する「庁内ベンチャー」（※p.07）などの制度も整っています。あらゆる面から県民を支えることができ、県民のために何ができるかを考えながら常にチャレンジできる職場だと感じたからです。



頼もしい上司と優しい先輩に囲まれ、毎日楽しく働ける職場です。
県職員の仕事は本当に幅広いので、自分に合う仕事が見つかります。青森県が好きという気持ちさえあれば、
県職員の仕事はとても楽しいですよ。

やりがいを感じるときは？

上司や先輩から温かい言葉をかけられたときです。皆さんそれぞれの仕事があるにも関わらず、困ったときや頑張ったことに気づいてもらえるので、常に見守られていることを実感します。本当に上司に相談しやすい職場だと感じています。

青森で働くことの魅力

海の幸、山の幸に恵まれ、旬の美味しいものが1年中食べられ、四季折々の姿を見せる青森県で暮らすことができるのはとても幸せだと思います。

新

採用職員の本音

本音

令和2年度新採用職員の本音

アンケートを集計しました!!

Q2 今の仕事にやりがいを感じていますか?

99% 「感じる」、
「まあ感じる」

希望の部署に配属された人ばかりではありませんが、業務を進める上での学びや工夫、県民の方々との関わりなどが、皆さんのやりがいに繋がっているようです。

- ◆ 1年目から大きな仕事を任せられている。
- ◆ 自分の仕事が、県民の生活に直接関わっている。
- ◆ 日々覚えることが多く、充実している。
- ◆ マスメディアを通して、仕事が県政のためになっていることを実感できる。

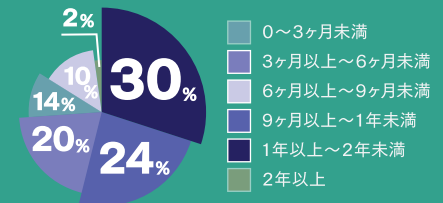
Q4 ワークライフバランスが(仕事と生活の調和)実現できていると思いますか?

92% 「そう思う」、
「まあそう思う」

とにかく「年休を取りやすい」という声がたくさんありましたが、繁忙期は残業が多いという人も少なからずいました。

- ◆ プライベートの時間が十分に取れている。
- ◆ 年休を時間単位でも取得できることがある。
- ◆ 忙しい時期もあるが、定期的に休みを取るなどしてバランスをとることができる。

Q6 採用試験対策をした期間はどのくらいですか?



- ◆ 自分が本当に県職員に向いているのか、なりたいたのか、よく自分と話し合ってください。その上で、やっぱり青森県庁に就職したいと思った方、一緒に青森県の未来をつくっていきましょう!入庁を心からお待ちしております。
- ◆ 県職員になると、一つひとつの行動が県民の意見につながるため、そのような気持ちで受験に臨むと、自ずと行動に現れてくる。覚悟を持って臨もう。

Q1 青森県職員になって良かったと思いますか?

98% 「そう思う」、
「まあそう思う」

たくさんの新採用職員から、職員になって良かったとの回答がありました!

- ◆ まだ微力だが、青森県に貢献する仕事ができていると感じる。
- ◆ 上司やトレーナー(※p.17)がとても優しく、しっかり指導してもらえるので、安心して仕事ができる。
- ◆ 福利厚生が整っている。
- ◆ 予算規模の大きな、やりがいのある仕事に携われる。

Q3 上司・同僚に相談しやすい環境だと思いますか?

99% 「そう思う」、
「まあそう思う」

年齢が近い離れているに関わらず、上司・同僚に相談しやすいとの声が多数。

- ◆ 相談しにくいと感じたことがないし、丁寧に指導してもらえる。
- ◆ 「何でも聞いていいよ」と伝えてくれるし、困っているときに気付いてくれる。
- ◆ 質問に快く答えてもらえるし、一緒に考えてもらえる。
- ◆ トレーナー制度や定期的な面談がある。

Q5 県職員になって、イメージと違っていたことはありますか?

- ◆ 思った以上に県民の方々と直接関わる機会が多い。
- ◆ 一人で黙々と仕事をするのではなく、職員同士で意見交換しながら仕事を進めていること。
- ◆ 新人研修後ではなく、すぐ職場に配属されたこと。
- ◆ 部署によって業務量の差があること。
- ◆ 県職員の知人や、採用試験説明会などから情報を得ていたため、ギャップはあまりなかった。

受験する方へのメッセージ

- ◆ 何事にも問題意識を持って取り組む姿勢を大切にしてください。
- ◆ 長丁場の戦いになるので、まめな心身のリフレッシュを心がけてください。受験を支えてくれる方たちへの感謝の気持ちを大切にしてください。
- ◆ 遅いことはないと思います。とにかく試験当日まで諦めずに、できることを続けてください。

事務系職員紹介

一般事務

東青地域県民局 県税部

齊藤 梨沙 Saito Risa
平成24年度採用

- >> 経歴
- H24~ 三八地域県民局 地域農林水産部
 - H27~ 農林水産部 農村整備課
 - H29~ 総務部 人事課
 - R2~ 現所属

今までの仕事で印象に残っていることは?

納税証明書の発行や還付金の件について、電話で対応する機会がたくさんあるのですが、直接対面して説明できない分、どんな方にでもわかりやすい説明を心がけています。電話で対応した方から、後日、郵便で申請書などと一緒にお礼の手紙を受け取った時はとても嬉しく思いました。



「一緒に目指しましょう!」
「世界からも選ばれる青森を」

仕事をする上で心掛けていることは?

「なぜ」、「どうして」と常に疑問を持ち、その解決のために努力を惜しまないことです。その疑問は、仕事の理解を一層深め、最適な解決策を見出す手がかりとなり、これからやるべきことを教えてくれます。長期的な視野に立って考えなければならない仕事だからこそ、日々の業務の中で特に意識するよう心掛けています。



「一緒に仕事ができる日を楽しみにしています!」
「未来の青森県を作っていくために、」

現在の主な業務内容

納税証明書の発行、県税の領収などの窓口業務や、日々様々な方法で納付された県税が正しく収納されているか確認・管理する業務を行っています。また、納め過ぎた県税があった場合の還付業務を行っています。

事務系職員紹介

行政

エネルギー総合対策局 エネルギー開発振興課

類家 剛 Ruike Tsuyoshi
平成28年度採用

- >> 経歴
- H28~ エネルギー総合対策局 エネルギー開発振興課
 - H30~ 文部科学省 研究開発局
 - R2~ 現所属

現在の主な業務内容

核融合エネルギー(※)の早期実現に向けた日欧の国際共同プロジェクトに従事するため来県した外国人研究者とその家族への生活・地域交流支援や、その子どもを対象とした国際学級の運営等を行っています。世界最先端の技術と優秀な人材が集まる国際的な研究開発拠点づくりに貢献し、本県の新たな産業づくり、人づくりにつなげています。

(※) 資源が海水中に豊富にあり、発電中にCO2を排出しないこと等から、エネルギー問題と環境問題を同時に解決するものと期待されている未来のエネルギー源。

勤務条件 と 待遇

勤務時間

8:30 ~ 17:15

(休憩時間 12:00 ~ 13:00)

※ 時差出勤や育児・介護を行う職員の早出遅出勤制度があります。
(交替制勤務等の職員を除きます。)

休暇

年次休暇 ※ 繰越制度あり

(1年に20日/4月採用の場合、採用の年は15日)

夏季休暇、結婚休暇、産前・産後休暇、ボランティア休暇、介護休暇など

週休日・休日

毎週土・日曜日、祝日、年末年始

(勤務場所で異なる場合があります。)

初任給 (令和3年4月採用の場合)

試験の種類	初任給
大学卒業程度	182,200円(※)
高等学校卒業程度	150,600円

- ◆ 採用前の職歴などにより加算措置があります。
- ◆ 昇給は原則として毎年1回行われます。

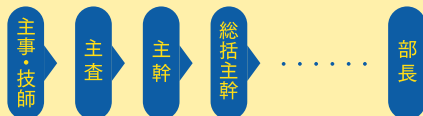
※ 保健師は、職務内容によって金額が異なる場合があります。

各種手当

- ◆ 期末・勤勉手当(ボーナス)は、6月、12月の年2回、合計4.25ヵ月分が支給されます。
- ◆ 住居手当として、家賃の約半額が補助されます。(月額上限27,000円)
- ◆ 通勤手当は、通勤手段(電車、バス、自家用車など)に応じて支給されます。
- ◆ そのほか、扶養手当、時間外勤務手当など、家族状況や勤務形態に応じて各種手当が支給されます。

人事異動・昇任

知事部局では、採用後おおむね10年間は能力育成期間として、幅広い能力開発・自己の適性の発見ができるよう、管理部門と事業部門、本庁と出先機関など、さまざまな職務に配属されます。その後は、経験・適性・本人の意欲等を重視した人事異動が行われます。異動にあたっては、「自己申告制度」による年1回の異動希望調査や「庁内公募制度」、「庁内ベンチャー制度」も実施されています。また、採用されると、「主事」又は「技師」となり、その後の昇任は勤務成績などを考慮して行われます。



庁内公募制度とは?

職員の希望する業務への挑戦を後押しする制度です。あらかじめ提示された業務に応募する「業務の公募」と、職員自らが希望する業務を提示する「庁内しごとチャレンジ」があります。

庁内ベンチャーとは? (提案者事業実施制度)

職員自らが事業を企画立案し、採択されると必要な予算と人員が用意され、提案職員が中心となって事業を実施できる制度です。これまでに30件を超える事業が実施され、柔軟かつ斬新なアイデアを持った若手職員のチャレンジが実現しています!

過去に採択された事業

- 県民みんなが考える「いいね青森」推進事業 (令和2年度~3年度実施)
- あおもりKAWAIIギフト創出事業 (令和元年度~2年度実施)

育児休業取得職員インタビュー

仕事と子育ての両立

育児休業を通して得られたもの

初めての育児で夜間授乳、離乳食の準備など今までの生活と大きく変化し、体力的にも精神的にも負担が大きく、辛い日もありました。しかし、子どもと24時間一緒に過ごし、初めての寝返り、初めてのハイハイなど、我が子の「初めて」を一緒に喜ぶことができ、辛さ以上に幸せを感じる事ができた日々でした。

育児休業後の仕事と育児の両立

子どもは保育園に入ってから、急に発熱することが増えましたが、子の看護休暇を利用して病院受診もでき、復帰後も仕事と育児を両立できるように子育て支援制度を利用しています。



取得しましたよー!
県職員が積極的に休暇を
子育てしやすい青森県を目指して、

育児休業取得職員紹介

保健師

健康福祉部 こどもみらい課

工藤 希 Kudo Nozomi
平成24年度採用

利用した子育て支援制度

- 産前・産後休暇
- 子の看護休暇
- 育児休業
- 早出遅出勤制度
- 育児休業

職員の子育てを サポートする制度



※教育庁・警察本部・病院局を除く [R元年度]

制度	給与	内容・利用期間等
産前・産後休暇	有給	産前8週間(多胎妊娠は14週間)から産後8週間まで。女性のみ
配偶者出産休暇	有給	職員の妻が出産する場合。3日以内。男性のみ
育児参加休暇	有給	生まれてくる子又は小学校就学前の子の養育 産前8週間(多胎妊娠は14週間)から産後8週間までの期間で、5日以内。男性のみ
育児休業	無給	子が3歳に達するまで ※子が1歳に達するまでは地方公務員共済組合から育児休業手当金が支給されます。
部分休業	減額	子が小学校就学の始期に達するまで。勤務時間の始め又は終わりに1日2時間以内
育児休暇	有給	子が1歳6ヵ月に達するまで。1日2回各60分以内又は1日1回2時間以内
育児短時間勤務	減額	子が小学校就学の始期に達するまで。勤務時間を短縮
子の看護休暇	有給	子が義務教育を終了するまで。1年に5日(子が2人以上の場合は10日)以内

青森県の 組織と仕事

知事

総務部

県の予算編成、職員の人事・福利厚生、条例の立案、県税の賦課徴収、栄典関係、市町村の行財政に係る助言、行財政改革の推進など

企画政策部

県行政の総合的企画調整、広報広聴活動、交通体系の整備、移住・交流促進、諸統計の作成、縄文遺跡群の世界文化遺産登録推進など

環境生活部

消費者行政、文化の振興、交通安全、青少年行政、男女共同参画、低炭素社会の推進、環境保全、自然保護など

健康福祉部

医療の確保や健康増進、結婚・出産・子育て支援、生活保護、障害者・高齢者・児童などの社会福祉に関することなど

商工労働部

商工業の振興、中小企業の支援、企業の誘致、新産業の創出、地域の雇用対策、UIJターン就職促進など

農林水産部

農林畜水産物の生産・流通・販売対策、新規就農促進、担い手確保、農地関係の調整、農業農村整備事業、漁港・漁場の整備など

県土整備部

道路の新設・改良・管理保全、河川・空港・港湾の整備や利活用促進、砂防、地すべり防止、都市計画、土地利用対策など

危機管理局

災害対策、危機管理対策、原子力安全対策など

観光国際戦略局

観光振興、県の魅力についての情報発信、観光地づくりの支援、国際交流、県産品の輸出促進など

エネルギー総合対策局

エネルギー振興、原子力施設の立地対策など

地域県民局

県内各地域ごとの振興支援、県税、保健・福祉、農林水産、道路・河川整備など

地域の特性を生かした魅力と活力ある地域づくりを進めるため、総合的な出先機関として、県内に6つの地域県民局を設置しています。

東青地域 県民局	中南地域 県民局	三八地域 県民局	各地域 の所管区域 の県民局
西北地域 県民局	上北地域 県民局	下北地域 県民局	



会計管理者

出納局 県の会計事務の管理、県費の出納・決算、財産の売買など

病院事業管理者

病院局 県立病院の運営

県土整備部(公営企業担当)

工業用水道の整備・維持管理

県議会

議会事務局

県議会の運営、議事記録、議案の調査、各種資料・情報収集など

教育委員会

教育庁

県立学校の指導や管理、社会教育、スポーツ、文化財の保護など

公安委員会

警察本部

犯罪防止、犯罪捜査、交通指導、運転免許の交付、災害救助など

人事委員会

人事委員会事務局

職員の採用試験、給与勧告、公平審査や勤務条件関係など

労働委員会

労働委員会事務局

労働組合・労働者と使用者の間に起こる問題のあっせんなど

監査委員

監査委員事務局

県の財務に関する事務の監査など

選挙管理委員会

選挙管理委員会事務局

知事、県議会議員、国会議員の選挙など

※ ほかに海区漁業調整委員会、内水面漁場管理委員会、収用委員会

※ 令和3年3月1日現在

行政【大卒】 一般事務【高卒】

各種施策の企画立案、県税の賦課徴収、中小企業の支援、庶務・経理等幅広い分野の様々な業務

主な配属先

知事部局及び教育庁の本庁各課又は出先機関（県立学校を含む）、病院局等

化学【大卒】

廃棄物・公害の規制及び指導、公衆衛生等に係る試験検査、研究、環境放射線の監視等の業務

主な配属先

本庁（環境保全課、原子力安全対策課等）、環境保健センター、原子力センター等

福祉【大卒】

児童福祉等に関する相談・指導、生活保護のケースワーク、福祉施設での生活支援、福祉施策の企画立案等の業務

主な配属先

本庁（健康福祉部各課等）、各地域県民局地域健康福祉部等

林業【大卒・高卒】

森林計画、林業の技術及び知識の普及、林産物の生産流通、営林、治山等の業務

主な配属先

本庁（林政課等）、各地域県民局地域農林水産部等

設備【大卒】

県有施設の機械・電気設備工事の設計、施工監理及び機械・電気設備の維持管理等の業務

主な配属先

本庁（整備企画課、建築住宅課等）、空港管理事務所、各地域県民局地域整備部等

教育事務【高卒】

学校その他の教育機関等における、施設の維持管理、物品の購入等の会計事務、教職員の給与支給等に係る業務

主な配属先

教育庁各課・出先機関（教育事務所等）、県立学校、市町村立小中学校等

心理【大卒】

児童相談所、児童福祉施設等での、心理診断、心理療法、カウンセリング、助言指導等の業務

主な配属先

各地域県民局地域健康福祉部、障害者相談センター、精神保健福祉センター等

保健師【大卒】

健康に関する相談、保健指導、精神・難病・感染症等、地域保健対策の推進に関する業務

主な配属先

本庁（健康福祉部各課等）、各地域県民局地域健康福祉部等

水産【大卒】

水産業の振興のための企画、水産技術の指導、漁場の整備等の業務

主な配属先

本庁（水産振興課等）、各地域県民局地域農林水産部等

栄養士【短大卒】

学校給食の衛生管理、栄養管理等の業務

主な配属先

県立学校、市町村立小中学校等

警察行政【大卒】 警察事務【高卒】

予算・物品購入等に関する会計事務、職員の給与支給、免許センターでの窓口業務、鑑識事務、情報管理など警察行政に関する様々な業務

主な配属先

警察本部各課、各警察署等

病院運営【大卒】

病院の経営企画、診療報酬制度の運用管理、医療機器等の購入、医療情報システムの運用等、県立病院の運営に関する業務全般

主な配属先

病院局

試験職種別の 職務内容と主な配属先

農学【大卒】

農業振興のための企画、米穀・野菜・花き・りんご等の生産及び流通計画、農業技術の普及、指導等の業務

主な配属先

本庁（農林水産部各課等）、各地域県民局地域農林水産部等

畜産【大卒】

畜産物の生産・流通、家畜の衛生・防疫等に関する業務

主な配属先

本庁（畜産課等）、各地域県民局地域農林水産部等

総合土木【大卒・高卒】

道路、河川、港湾等の計画・設計・監理や農村整備に係る企画立案、農道・用排水路の整備等の業務

主な配属先

本庁（県土整備部各課、農林水産部各課等）、各地域県民局地域整備部、地域農林水産部等

建築【大卒】

県有施設の設計、施工監理、県営住宅等の建設・管理、宅地造成等の規制、住宅建築設計画等の業務

主な配属先

本庁（建築住宅課等）、各地域県民局地域整備部等

※ 各職種の内容については、職種別紹介ページと併せてご覧ください（一部掲載のない職種もあります。）。

※ 職員の採用は職種ごとに行います。掲載していない職種を採用する場合や、掲載している職種についても毎年採用があるとは限りませんのでご了承ください。

採用試験情報

令和3年度

実施内容

区分		第1次試験			第2次試験				
		教養試験	専門試験	アピールシート試験	論文試験※1	作文試験※1	グループワーク	個別面接	適性検査
大卒程度	行政職 技術職※2	● 40題	● 40題		● 800字		●	●	●
大卒程度 (社会人枠)	行政職	● 40題		●	● 800字		●	●	●
	技術職		● 40題	●	● 800字		●	●	●
短大卒程度		● 40題	● 40題		● 800字		●	●	●
高卒程度	事務職	● 40題				● 800字	●	●	●
	技術職	● 40題	●※3 40題			● 800字	●	●	●

- ※1 論文・作文試験は、第1次試験日に実施します。
- ※2 「保健師」については、第1次試験の教養試験はありません。
- ※3 各教養試験及び専門試験は択一式の出題ですが、高卒程度「林業」の専門試験のみ記述式で行います。
- ※4 令和3年度試験の予定です。今後、変更される場合がありますので、必ず、各試験案内で確認してください。
- ※5 第1次試験の出題分野の内容(全試験区分)については、青森県職員採用案内HPに掲載しています。

最終合格者の決定方法及び採用までのプロセス

人事委員会

試験案内等の入手 (直接・郵送・ダウンロード) ※1 合格者全員に書面で通知するほか、合格者の受験番号を掲示場所及びHPに掲示します。

受験申込み (郵送・持参・インターネット)

第1次試験

第1次試験合格発表 ※1

第2次試験

最終合格発表 ※1

採用候補者名簿登載 ※2

提示 請求

任命権者

採用内定 知事等の各任命権者から採用内定通知書を送付します。

採用 採用時期は令和4年4月1日以降 ※3

※3 受験資格に定める資格・免許を取得できなかった場合は採用されません。

令和2年度の採用試験実施状況

区分	試験職種	受験者数	合格者数	受験倍率	区分	試験職種	受験者数	合格者数	受験倍率	
大卒程度	行政	265	63	4.2	大卒程度 (社会人枠)	行政	83	2	41.5	
	警察行政	18	5	3.6		心理	2	—	—	
	病院運営	6	4	1.5		福祉	17	1	17.0	
	化学	7	1	7.0		保健師	3	—	—	
	心理	6	3	2.0		農学	4	1	4.0	
	福祉	17	8	2.1		林業	3	1	3.0	
	保健師	14	6	2.3		総合土木	15	7	2.1	
	農学	14	4	3.5		建築	2	1	2.0	
	畜産	3	1	3.0		設備	7	1	7.0	
	林業	7	6	1.2		合計	136	14	9.7	
	水産	9	3	3.0		短大卒程度	司書	14	1	14.0
	総合土木	46	32	1.4		合計	14	1	14.0	
	建築	6	4	1.5		高卒程度	一般事務	42	5	4.9
	設備	8	3	2.7			教育事務	81	20	
警察科学(機械)	6	1	6.0	警察事務	19		4			
合計	432	144	3.0	林業	5		1	5.0		
				総合土木	14		4	3.5		
				合計	161	34	4.7			

※ HPには過去2年分の実施状況に掲載しています。

令和3年度の採用試験日程

この採用試験日程等は変更になることがあります。受験の際には必ず各試験の試験案内で確認してください。試験案内は、「試験案内等配布開始予定日」に青森県職員採用案内HPで公表します。

試験区分	年齢要件	試験案内等配布開始予定日	受付期間	試験日・試験地・合格発表			
				第1次試験	合格発表	第2次試験	最終合格発表
大卒程度	① 平成4年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた者※1 ② 平成12年4月2日以降に生まれた者で、大学を卒業した者又は令和4年3月31日までに大学を卒業する見込みの者	〔インターネット〕 5月7日(金) 〔紙媒体〕 5月14日(金) 以降順次配布	5月7日(金) ▽ 5月28日(金) (インターネットは5月26日(水)まで)	6月20日(日) 青森市 東京都	6月28日(月)	7月中旬 青森市	8月上旬
					7月8日(木)	8月下旬 青森市	9月上旬
大卒程度 (社会人枠)	昭和37年4月2日以降に生まれた者※2		8月2日(月) ▽ 8月27日(金) (インターネットは8月25日(水)まで)	9月26日(日) 青森市 弘前市 八戸市	10月6日(水)	10月下旬 青森市	11月中旬
短大卒程度	平成6年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた者	7月9日(金)					
高卒程度	平成12年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者						

- ※1 保健師については、平成4年4月2日以降に生まれた者
- ※2 大卒程度(社会人枠)は年齢要件のほか、民間企業等における職務経験を5年以上有している方が受験対象となります。

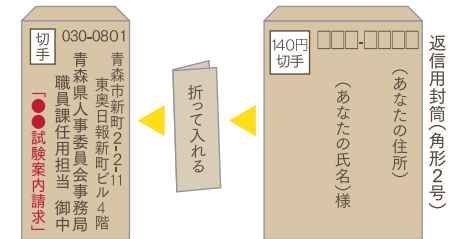
試験案内(受験申込書)の入手方法

直接手に入れる

- 県内**
- 青森県人事委員会事務局 青森市新町2-2-11 東奥日報新町ビル4階
 - 県庁正面受付 青森市長島1-1-1
 - 県庁北棟受付 青森市新町2-4-30
 - 中地域県民局地域連携部 弘前市大字蔵主町4
 - 三八地域県民局地域連携部 八戸市大字尻内町字鴨田7
 - 西北地域県民局地域連携部 五所川原市栄町10
 - 上北地域県民局地域連携部 十和田市西十二番町20-12
 - 下北地域県民局地域連携部 むつ市中央1-1-8
 - 各警察署(※社会人枠を除く)
- 県外**
- 青森県東京事務所 東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館7階
 - 青森県名古屋情報センター 名古屋市中区栄4-16-36 久屋中日ビル3階
 - 青森県大阪情報センター 大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第一ビル9階
 - 青森県福岡情報センター 福岡市中央区天神2-8-34 住友生命福岡ビル1階(みちのく夢プラザ内)

郵送で請求する

- 返信用封筒(角形2号封筒に、ご自分の住所・氏名を明記し、140円切手を貼ったもの)を青森県人事委員会事務局職員課任用担当までお送りください。
 - 外側の封筒の表には「●●(例えば大卒程度)試験案内請求」と赤ペンで書いてください。
 - 警察官採用試験の試験案内については、警察本部に請求してください。
- 〒030-0801 青森市新町2-3-1
青森県警察本部警務課人事・採用係



※ 青森県人事委員会事務局以外の配布場所については、郵送による請求はできません。

ホームページからダウンロードする(推奨)

- 青森県職員採用案内HPにアクセスし、試験案内・受験申込書・受験票(PDFファイル)を印刷してください。
- 試験案内等を印刷する際には注意書きをよく読んでください。
- 各試験の試験案内等配布開始予定日から掲載します。

インターネットによる受験申込みを推奨しています!

申込方法の概要等については下記の青森県職員採用案内HPで確認してください。インターネットによる申込みと、郵送又は持参による申込みは受付期間が異なりますのでご注意ください。

青森県庁HP 青森県職員採用案内 検索